



### ともに生きる社会を目指して

3月22日、市役所で、AIFAあやせ国際友好研究会が主催のパネル展が開催されていました。市内には約50か国、4000人と多くの外国人市民が生活されています。こうした地域特性を生かした、外国人市民と共に活躍するまちづくりについて、深く考えさせられるパネル展でした。

【高橋 元】



### 「フードリンクあやせ」って

3月26日と27日に、保健福祉プラザで、「フードリンクあやせ」の活動がありました。この活動は、食品ロス削減に貢献するとともにさまざまな理由で食料を必要としている方へ、無償で食料を提供する活動です。事前に各家庭で眠っている食品を寄付していただき、市、綾瀬市社会福祉協議会、日本赤十字社綾瀬市地区、市内の子ども食堂などの団体が配布を行っていました。

【渡貫 トム子】



### スマートにアウト・イン

3月31日12時に、綾瀬スマートインターチェンジが開通しました。ETC専用のインターチェンジで、東名綾瀬バス停の上下線には、高速バス乗り継ぎのための有料駐車場、駐輪場「パーク&バスライド」の運用も開始されました。これから綾瀬市の交通が便利になりそうですね。

【秋元 謙治】



### ハナミズキ

4月10日、寺尾北自治会館にグラウンドゴルフをしに行きました。休憩時間にベンチの周りで、白花種のハナミズキが見頃になっているのを見つけました。ハナミズキの別名はアメリカヤマボウシといい、花びらのように見える部分はガクが変化したものだそうです。

【篠塚 常夫】



### アクティブなマイごみ探検隊

4月10日、市のアクティブ・シニア応援窓口が「マイごみ探検隊」と称して、市役所周辺を歩きながらごみ拾いするイベントを初めて開催し、同窓口に登録した方など高齢者18人が元気に参加していました。面識のない人たちの集まりでしたが、参加者からは「顔見知りが増えた。少し汗をかいていい運動になった」というアクティブ(活動的)な声が聞かれました。

【馬場 正勝】



### 雨上がりの朝日に輝くツツジ

4月18日、吉岡にある蟹ヶ谷公園で、ヒラドツツジなどの花が見頃を迎え、訪れた人の目を楽かせていました。前日の夜、市内は低気圧の通過で大雨が降っていましたが、早朝からは明るい朝日が降り注ぎ、雨粒が残るツツジを美しく照らしていました。

【深澤 利彰】